

みがく かがやく 本小っ子

第2号

五島市立本山小学校通信
令和6年4月22日
文責：境目 直行

協学会総会・授業参観

4月19日(金)本山小学校協学会定期総会及び学年協学会、授業参観が行われました。お忙しい中に御参加いただき、誠にありがとうございました。

子どもたちは緊張しながらも、たくさんのワクワクした表情を見せていました。新年度が始まって、たった2週間とは思えないほどの授業風景でした。これも担任の先生方をはじめ、やる気に満ちた子どもたち、それを支えていただいている保護者の皆様の、それぞれの力が結集しているからだろうと考えています。あらためて子どもたちを支えるすべての方々に感謝の気持ちを表するとともに、これからも学校教育に対する御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



協学会定期総会では、主に会務や予算、決算、令和6年度役員について協議が進みました。質疑応答もなく、すべての議事について承認がなされました。詳細は総会資料を御確認ください。

本総会で承認されました山田会長をはじめ役員の皆様、時間的な制約や活動内容の提案、取りまとめなど、大変な部分も多いかと拝察いたします。不明、不安な点は前役員

皆様にお尋ねいただいたり、よろしければ学校にも相談したりしてください。本小っ子のためになることを一緒に語り合いたいと思います。

令和5年度役員の皆様、アフターコロナを意識しながら、本小っ子のためになる活動を様々に考え、実行していただきました。本当にありがとうございました。これからも立場は変わりますが、本小っ子のために、それぞれの立場でのお力添えをお願いいたします。



【つぶやき】

やっぱり難しい。

忙しい中に参加していただくからこそ、楽しい時間を提供したい。そのような思いは強くあるのだが、どうもうまいかない。

協学会定期総会を前に、あいさつや学校の取組を紹介する内容を考えた。子どもを目の前にする私たちがしっかりとした当事者意識をもち、主体的にその責任を果たすためにどのようなことに留意するとよいのか、固く難しい内容をできるだけ楽しく伝えたいと考えていたが、もろくもその希望は打ち砕かれた。

総会が終わり、家路は反省ばかり。結局、楽しい時間どころか説教じみた時間になってしまった。目的を見失い、方法にばかり目を向けたせいなのかもしれない。

総会の私の役割は、これから取り組むことに少しでも期待感を高めることだった。

「子育ては難しい。だからこそ、みんなで力を合わせて楽しく頑張っていきましょう」と伝えるだけでよかった…。

情けない結果となったが、これでまた一つ成長できたと思いたい。「ぼよよ〜ん」と乗り越えよう。